



**通勤・通学に  
気をつけて**

◀4月14日の早朝、交通安全を呼び掛け、稲生橋でドライバーサービスが行われました。

これは、5~6年前から松山建城さん(稲生芦ヶ谷)が、手作りしたものを市交通安全協会や南国署員らが協力して、ドライバーなどに手渡しているもの。ことしは「アクリルたわし」約200個が、通勤に急ぐドライバーなどに配られました。



**スピード感覚にご注意を**  
▲四月十一日、事故防止を徹底し、市民一丸となって交通マナーとルールを守るようにと呼び掛けるため、高知自動車道南国インターチェンジ出口付近で、ドライバーサービスが行われました。市交通安全市民会議などが主催、この日は、眠気覚ましやポケットティッシュなど五百個を用意、約三千人のメンバーが、高速道路を下りてきたドライバーなどに手渡しました。

**春の全国交通安全運動**

平成9年4月6日(日)~15日(火)



ことし3月末まで、南国署管内で発生した交通事故は、171件(死者4人・負傷者212人)と件数・死者・負傷者ともに前年の同時期を上回っています。また、死者のうち2人は高齢者で、交通事故防止の徹底がより重要視されます。こうした中、市内のあちこちで交通安全に関する取り組みが行われました。

**より安全な交通環境を!**

◀4月15日、後免町など12か所で、交通環境危険箇所点検調査が行われました。これは道路を利用するすべての人が、安全な交通環境づくりを目指すことによって、交通事故防止の一助にしたいとの目的で実施。各道路管理者、交通安全機関・団体の25人が参加して、場所ごとの改善方法などを検討しました。



**御用ちようちんで啓発**  
▲交通安全運動が始まった四月六日夜、市交通安全市民会議のメンバーら約四十人が、サニークシス前の国道五十五号線沿いに整列。同メンバーらは、交通安全協会南国支部が、ことし初めて用意した五十個の「御用ちようちん」を手にドライバーに安全運転を呼び掛けました。



**事故に遭わない、起こさない**

▶四月十三日、南国自動車学校で、高齢者交通安全モデルクラブ研修会が開かれました。ことしで二回目、今年度は、西部千寿会(大塚三十四人)がモデルクラブに認定され、三回にわたって研修が開かれます。開講式に引き続き行われた講習で、応急処置措置や自動車による急制動反応実験などの体験学習を行いました。



**今日から1年生**

▲幸らんまんの4月7日、市内のすべての小・中学校で入学式が行われ、942人の新1年生が期待に胸をふくらませ入学しました。大藤小学校では120人が入学。体育館では午前中の始業式を終えた上級生が、新1年生に歌を歌ったり、楽器の演奏を披露したりで、和やかな雰囲気の中、温かく歓迎しました。また、この日は交通安全協会南国支部の会員らが、新1年生の交通安全を願うとともにドライバーの注意を促そうと、「黄色の帽子」をプレゼントしました。



**オフィスパークを花いっぱい**

▲朝テレビ高知花の基金は、私たちの郷土を四季の花でいっぱいにして、潤いと安らぎのある生活環境をつくらうと、丹精こめて育てている牧野富太郎博士ゆかりのセンダイヤザクラの苗木200本を南国オフィスパークに贈り、3月25日、テレビ高知や市長など関係者により、植樹式が行われました。



**国際色豊かに、さくら祭り**

▲4月6日、第3回真之さくら祭りが雨の中、勤労者体育センター(片山)で開催されました。桜の花はありませんでした、恒例の「着物の試着」「打ち掛けプレゼント」には、たくさん外国からのお客さんが参加し、カラオケ・舞踊・琴演奏などとともに日本文化に触れ、楽しんでいました。



**男女とも南国市が制覇**

▲バードランド駅伝(南国陸協主催)が3月23日、十市の石土池周辺で行われ、県内の市町村から13チームが参加。壮年・女子の部合わせて65人が健脚を競いました。入賞チームは次のとおり。

	【壮年の部】	【女子の部】
1位	南国市A	南国市B
2位	高知市A	〃 A
3位	〃 B	室戸市



**怪しい船・人見かけたら110番**

▲4月16日、なぎさリフレッシュ海岸展望広場で、南国署管内沿岸協力会・南国署などの関係者が参加して、「航路者早期発見のための立て看板」の除幕式を行いました。看板は、縦1m、横1.5mの大きさを、道路標識と同じ材質を使っています。



**高齢者や障害者のために**

▶三月三十一日、高齢者や障害者のために役立ててほしいと、車椅子十台の贈呈式が市役所一階ロビーで行われました。これは、植田隆雄さん(同豊町滝本)が香典返しとして五台、日本盆裁協会南国支部が毎年行っている盆裁展の収益の一部で、一台贈呈したもののうち、一台は市役所に常備し、五台は社会福祉協議会に貸し出しします。ご利用の際には、お気軽に声をお掛けください。